

100億宣言

株式会社 日研工業所（金属製品製造業）



株式会社 日研工業所



本社/PC事業部

○本社所在地：大阪府大阪市生野区中川
東2丁目3番20号

○事業概要：金属焼付及び吹付塗装

○常時使用する従業員：70名

（2025年9月時点）

○現在の売上高：12億円

（2025年9月期）

○法人番号：7120001018411

○Web：

<https://www.nikkenkogyosho.com/>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
真田 直彦

塗装の力で未来を守り、次世代につなぐ

日研は日々前向きな姿勢で研究心・創造力を持ち独創的・柔剛的なアイデアと技術により地域・社会・人類の幸せで健康的な生活に貢献できる物創りに努めます。当社は創業以来、塗装を核として75年にわたり社会に価値を提供してまいりました。これからの15年、日研工業所は「塗装の可能性」を広げ、環境と社会に貢献しながら、2040年に売上高100億円企業となることをここに宣言いたします。これは単なる数値目標ではなく、社員・家族・地域社会と共に成長し、未来の産業・暮らしを支える「持続可能な技術企業」への進化を意味します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

- ・ 2040年に売上高100億円達成
15年間でCAGR：約12～13%成長
- ・ frocoat事業部を成長ドライバーとし、既存事業＋新事業＋海外展開を三本柱に構築
- ・ 国内外で「環境型リフォーム」「高機能塗装」の代名詞となるブランドを確立

課題

1. 製造キャパシティの限界
→ 既存設備の更新・効率化、協力工場網の拡大
2. 人材不足・技術承継
→ 若手・外国人材育成、技能標準化・DX化による属人性解消
3. 研究開発の事業化スピード
→ 技術を「商品・サービス」へ落とし込む体制不足
4. 営業・ブランド力の強化
→ 知名度拡大、環境価値を前面にしたマーケティング
5. 財務・投資力
→ 15年間にわたる設備投資・海外展開を支える資金調達

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

1. 既存事業の深化・拡大
2. frocoat事業部の拡張
3. 研究開発と新事業化
4. 防止コートの新事業化
5. 人材戦略・組織強化
6. 海外展開
7. 財務戦略

実施体制

2025～2029年（短期）

- ・ frocoat施工パートナー制度の確立（50社体制）
- ・ 各工場・部署の効率化
- ・ 年商：30億円規模へ

2030～2034年（中期）

- ・ 高機能塗装の事業化・収益化（バイオコート、X線遮蔽などの高機能塗装）
- ・ 全国主要都市での営業網確立
- ・ 海外JV開始（東南アジア・欧州）
- ・ 年商：60億円規模へ

2035～2040年（長期）

- ・ 第3工場新設、グローバル展開本格化
- ・ frocoatブランドの国際展開（環境型リフォームの世界標準へ）
- ・ 年商：100億円達成

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

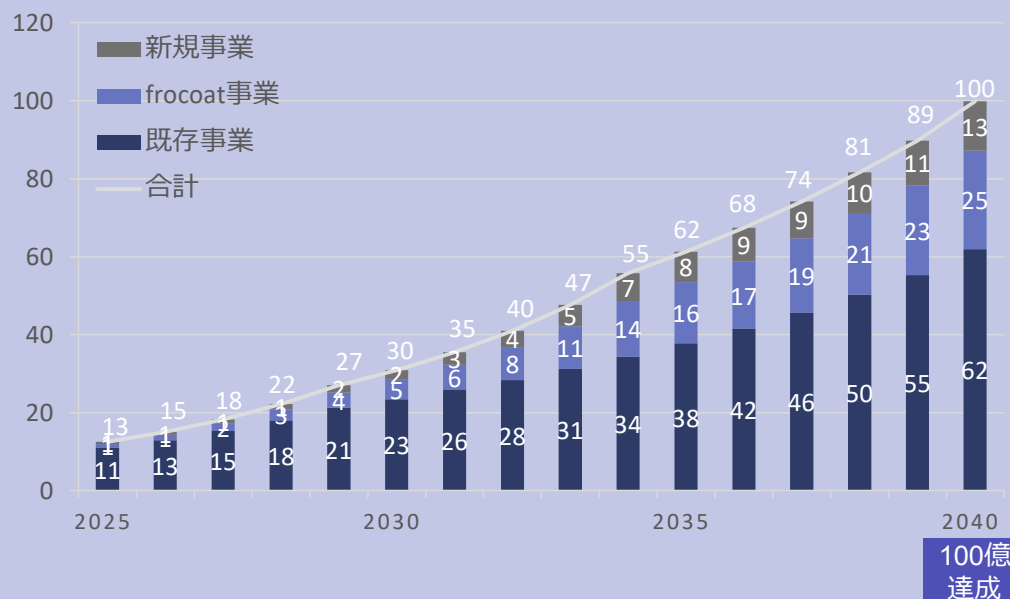
売上高100億円実現目標

【fro coat事業部 浴室塗装】



←Before

After→



売上100億円実現に向けた具体的措置

1. 既存事業の深化・拡大

- ・ 高精度焼付塗装・特殊コーティングの量産能力増強
- ・ 医療・半導体・宇宙産業など高付加価値市場へ進出
- ・ 各主要都市での新営業拠点を開設し、全国営業体制を構築

2. frocoat事業部の拡張

- ・ 「壊さず塗って再生する」工法を全国に普及
- ・ 認定施工パートナー／FCモデルで施工網を整備
- ・ 環境貢献型リフォームとして自治体・公共案件に進出

3. 研究開発と新事業化

- ・ バイオコート（防カビ・抗菌・抗ウイルス）、x線遮蔽コート、誤飲防止コートの事業化
- ・ 大学・研究機関との共同研究で新しい塗装応用領域を開拓

4. 人材戦略・組織強化

- ・ 技能承継のための教育プラットフォーム構築
- ・ 外部からの幹部登用と次世代経営者育成
- ・ 業績連動報酬・持株制度導入による成長意識の浸透

5. 海外展開

- ・ 機能性塗装のライセンス供与モデル構築
- ・ OEM契約による自動車・家電・建材市場への浸透

6. 財務戦略

- ・ 金融機関との長期パートナーシップ構築
- ・ 補助金・助成金の活用
- ・ 投資回収を明確化したROI管理、必要に応じたM&A